

＜審査した議案・陳情＞

- 議案第75号 霧島市立学校の設置及び管理に関する条例の一部改正について .....賛成多数で可決
- 議案第80号 霧島市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について .....全会一致で可決
- 議案第81号～88号、91号、98号 指定管理者の指定について .....全会一致で可決  
(いきいき国分交流センター、国分運動公園ほか3施設、横川体育館ほか4施設、牧園アリーナほか2施設、隼人体育館ほか3施設、隼人庭球場ほか2施設、国分総合プール、サン・あもりほか1施設、溝辺コミュニティセンターほか8施設、まきのはら運動公園ほか4施設)
- 議案第104号 霧島市新市まちづくり計画の変更について .....賛成多数で可決
- 議案第108号 霧島市長等の給与等に関する条例及び霧島市教育長の給与等に関する条例の一部改正について .....賛成多数で可決
- 議案第109号 霧島市職員の給与に関する条例の一部改正について .....全会一致で可決
- 議案第111号 霧島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について .....賛成多数で可決
- 陳情第8号 「県民の安全が担保されない拙速な川内原発1・2号機の再稼働を認めない決議」の採択を求める陳情書 ...賛成少数で不採択
- 陳情第6号 「川内原発1・2号機の再稼働に当たって250km圏内に入る県内全自治体の同意を得る意見書」の採択を求める陳情書 .....賛成少数で不採択
- 陳情第10号 「川内原発3号機増設計画」の白紙撤回を求める陳情書 .....賛成少数で不採択
- 陳情第11号 川内原発1号機2号機の再稼働に反対し廃炉を求める陳情書 .....賛成少数で不採択



廃園となる福山幼稚園

**福山幼稚園を平成27年3月31日で廃園に**  
福山幼稚園は、大正15年に校区婦人会福山幼稚園として開園し、昭和44年4月に福山町立幼稚園となり、平成17年11月の合併により霧島市立福山幼稚園となった。合併当時、14人いた園児は減少を続け、平成26年度の通園予定者は国分地区から2人のみで、新入園児がない状況が予想されたことから、26年4月から休園していた。27年度以降も園児の入園が見込めないため、平成27年3月31日限りで廃園し、条例の一部改正をしようとするものとの説明。

**いきいき国分交流センターなど、指定管理者指定の議案を審査**  
**問** 過去にも同じ施設を管理している場合、過去の評価は、審査に反映されているのか。  
**答** 指定管理者の選定は、今回で3期目となる。指定管理者の審査の



いきいき国分交流センター



国分運動公園



(増築庁舎イメージ図)

**所管事務調査 庁舎増築の概要が示される**  
国分庁舎増築に係る基本設計が、委員会に示されました。総工費19億円が想定され、合わせて既存庁舎の改修なども予定していることも明らかにされました。その経費などについては今後、積算して27年度予算に計上されます。  
増築する庁舎には、福祉事務所(保健福祉部)や商工観光部、教育部が入り、4階は会議室が設置されます。相談室も増え、人目を気にせず様々な相談が可能になります。

# 委員会レポート

各常任委員会に付託された案件について、審査した内容と結果を掲載しています。

＜審査した議案・陳情＞

- 議案第76号 霧島市国民健康保険条例の一部改正について .....全会一致で可決
- 議案第89号 指定管理者の指定について(霧島市国分斎場) .....全会一致で可決
- 議案第110号 霧島市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について .....賛成多数で可決
- 議案第112号 財産の処分について(国分西保育園建物) .....賛成多数で可決
- 陳情第12号 原子力に依存しない自然エネルギー政策に転換を求める陳情書 .....賛成少数で不採択
- 陳情第13号 手話言語法制度を求める意見書の提出を求める陳情書 .....全会一致で採択
- 陳情第14号 「霧島市民の医療を充実するための」陳情書 .....賛成少数で不採択

**霧島市国民健康保険条例の一部改正について**  
平成26年11月19日に健康保険法施行令等の一部を改正する政令が交付されたことにより、霧島市国民健康保険条例第6条第1項の出産育児一時金の「39万円」を「40万4000円」へ改正するもの。出産育児一時金については、平均的な出産費用の増加に伴い、実質的な負担軽減の観点から、加算後の総額が現行と同額の水準になるように基本額を上げたものである。なお、この条例の施行は平成27年1月1日からとなり、同日以降出産された方が対象となるとの説明。  
**問** 実質の出産費用負担額はいくらか。  
**答** 国保中央会が取りまとめた平成25年度の出産費用の全国平均が、49万1425円。平成26年度の霧島市の国保申請分は、平均42万8601円となっている。

**指定管理者の指定について(霧島市国分斎場)**  
365日職員を配置し、予約受付を行うことで、利用者の利便性向上に寄与していることを評価したほか、様々な有益な選定意見が出され、株式会社フクシマを指定管理者として指定しようとするとの説明。  
**問** 事業計画の中で、万が一の場合に備え、近隣火葬場はもとより、県内・外の火葬場の管理者と円滑な交渉及び意思の疎通を図れるよう、ネットワークづくりに努めるとのことであるが、市でも具体的な取り組みを検討しているか。また、そのような事態のとき管理要員は不足しないか。  
**答** 市として近隣の火葬場との具体的な協議は行っていない。しかし、大災害が発生した場合、本市の火葬場だけの対応が困難な状況も予想される。非常時の連絡・連携について、今後、近隣

火葬場との協議について検討する。また、管理要員については、当施設外の社内職員が火葬業務に対応できる。  
**霧島市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正についてと財産の処分について**  
平成27年4月から、市立国分西保育園を民営化するため、条例の一部を改正(国分西保育園の項を削除)しようとするもの。また、同保育園の土地・建物の不動産鑑定評価は、土地6120万円、建物1870万円の評価額であった。建物は36年を経過し、経年劣化が随所に見られ、直近の維持・補修に約400万円を投入している。  
今後も修繕または施設の更新も見込まれるため、現状引き渡しの条件で無償としたとの説明。

**問** 全国的に保育士の処遇が問題となっており、移管後の処遇について懸念している。処遇の向上についてはどのような協議がなされたか。  
**答** 特に保育士・看護師・介護士など、比較的女性が活躍されている職種の処遇面の改善は必要と考えている。保育士の処遇についても個別具体的に協議するが、移管後も保育士の現状をしっかりと精査し、処遇が悪いようであれば市全体の保育の問題として改善を求めていく。  
▼次の時代を担う子供を育てる役割、あるいは住民福祉の向上のための対策という点で自治体の役割は大変大きい。民営化はこの福祉政策の大きな後退であり容認できないとの反対討論がありました。

